

2016 年 12 月 26 日

セブン-イレブンの“オリジナルパン”を環境負荷低減パッケージに 「ボタニカルインキ/ボタニカルフィルム」を使用 ～パッケージのインキとフィルムを石油由来から植物由来に変更～

株式会社セブン - イレブン・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長：古屋一樹）は、環境負荷低減に向け 12 月 27 日（火）より、セブン - イレブンで販売している“オリジナルパン”のパッケージを環境負荷低減パッケージの「ボタニカルインキ/ボタニカルフィルム」に順次切り替えいたします。

環境負荷低減パッケージはインキとフィルムを石油由来原料から植物由来原料に置き換え、従来の石油を原料としたパッケージと比較し、年間約 108 トンの CO₂ 排出量を削減するなど環境負荷の低減が期待できます。植物由来原料を使ったパッケージは、2016 年 4 月におにぎりのパッケージ印字を環境に優しい「ライスインキ」を使用したことに続き、第二弾となります。

2020 年に向け、環境への関心の高まりがさらに大きくなると見込まれる中、セブン - イレブンは今後も環境に配慮した商品の開発・販売を通じて環境への取り組みを積極的に推進してまいります。

《新パッケージ一例》

商品裏面にボタニカルマークを印刷



このパッケージの本体フィルム
およびインキには
植物由来の原材料を使用しています。

●ボタニカルフィルム・ボタニカルインキとは？

樹脂を従来の石油由来から植物由来（ボタニカル）に置き換えることで
フィルム 3 %、インキで 20 %に相当の CO₂ 削減に繋がります。

以上